2023年12月期　第１四半期決算説明資料

2023年5月12日

フロンティア・マネジメント株式会社

東証プライム市場：7038

目次

Section 1　2023年12月期　第１四半期決算報告
Section 2　各施策の進捗

FRONTIER MANAGEMENT INC.

Section 1

2023年12月期　第１四半期決算報告

サマリ　フロンティア・マネジメントグループ連結　【ALL連結】

ALL連結

- 2023年度第１四半期実績は、売上高119%、営業利益118％と前年比で増収増益となり、第１四半期として過去最高の実績を達成。
- 経営コンサルティング事業は、昨年度第４四半期に一時的に前年比減となったが、増員効果と新規プロダクトの好調で四半期として過去最高の売上高。
- 再生事業は、2022年度第４四半期での増加基調を維持し、前年比426％の大幅な増収。
- M&Aアドバイザリー事業は、大型案件2件の成約もあり順調に推移。
- 2023年4月末の人員数は356人、2022年度末比21人の純増。2023年度期末人員数の計画は391人。
- フロンティア・キャピタル（FCI）は、第１四半期末までに4,000百万円の払込が完了し（最終的なコミットメント金額は15,000百万円）、現在投資実行に向けて案件精査中。

（百万円）

	2022年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減	前年比	2023年度 業績予想 (2023/2/10公表)	進捗率
売上高	2,224	**2,653**	+429	119%	10,000	27%
営業利益	408	**480**	+72	118%	1,200	40%
経常利益	416	**478**	+63	115%	1,200	40%
親会社株主に帰属する当期純利益	236	**260**	+24	110%	700	37%

サマリ　フロンティア・マネジメントグループ連結　【除FCI連結】

除FCI連結

「除FCI連結」ベースの2023年度第１四半期の連結決算実績は、売上高、営業利益、経常利益、純利益いずれも四半期として過去最高

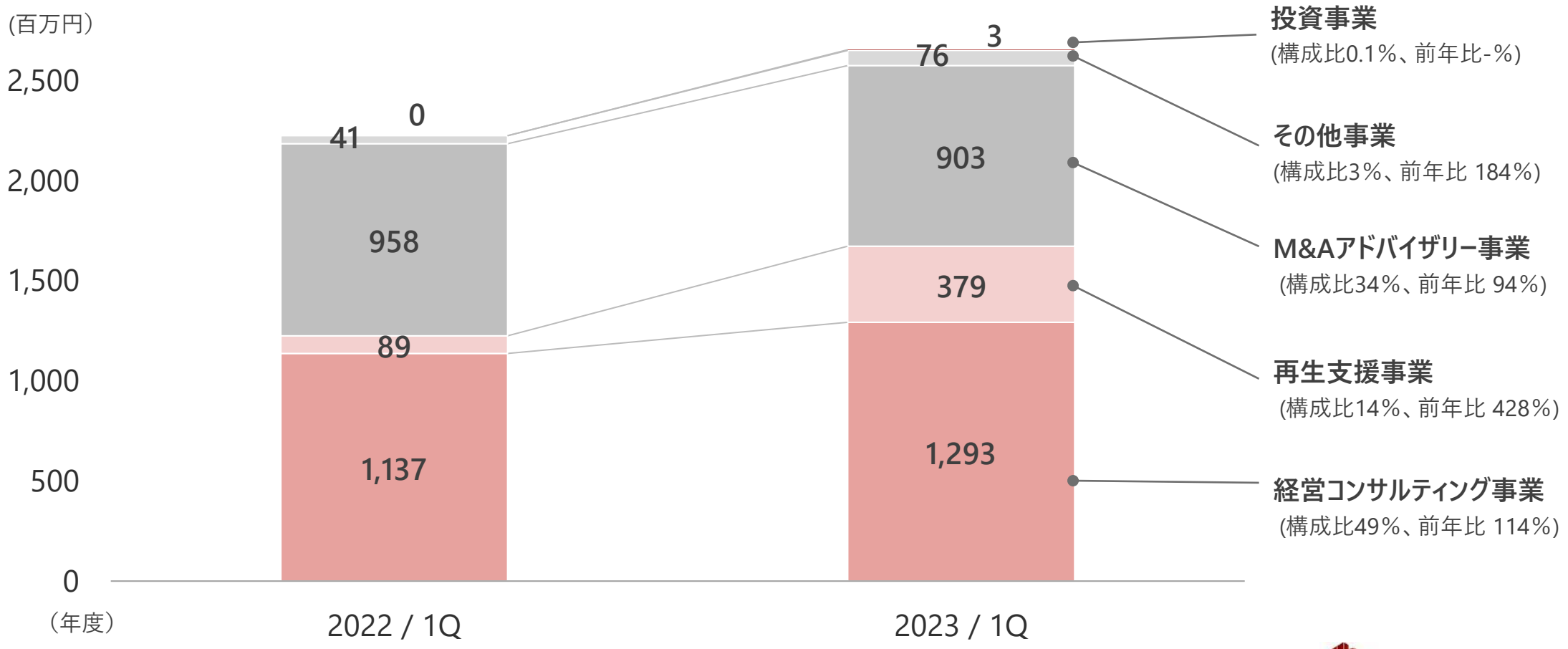
（百万円）

	2022年度 1Q実績	2023年度 1Q実績 (除FCI連結)	増減	前年比	2023年度 業績予想 (2023/2/10公表)	進捗率
売上高	2,224	**2,650**	+426	119%	9,650	27%
営業利益	408	**580**	+172	142%	1,500	39%
経常利益	416	**590**	+174	142%	1,500	39%
親会社株主に帰属する当期純利益	236	**371**	+135	157%	1,000	37%

事業別売上高　【ALL連結】

ALL連結

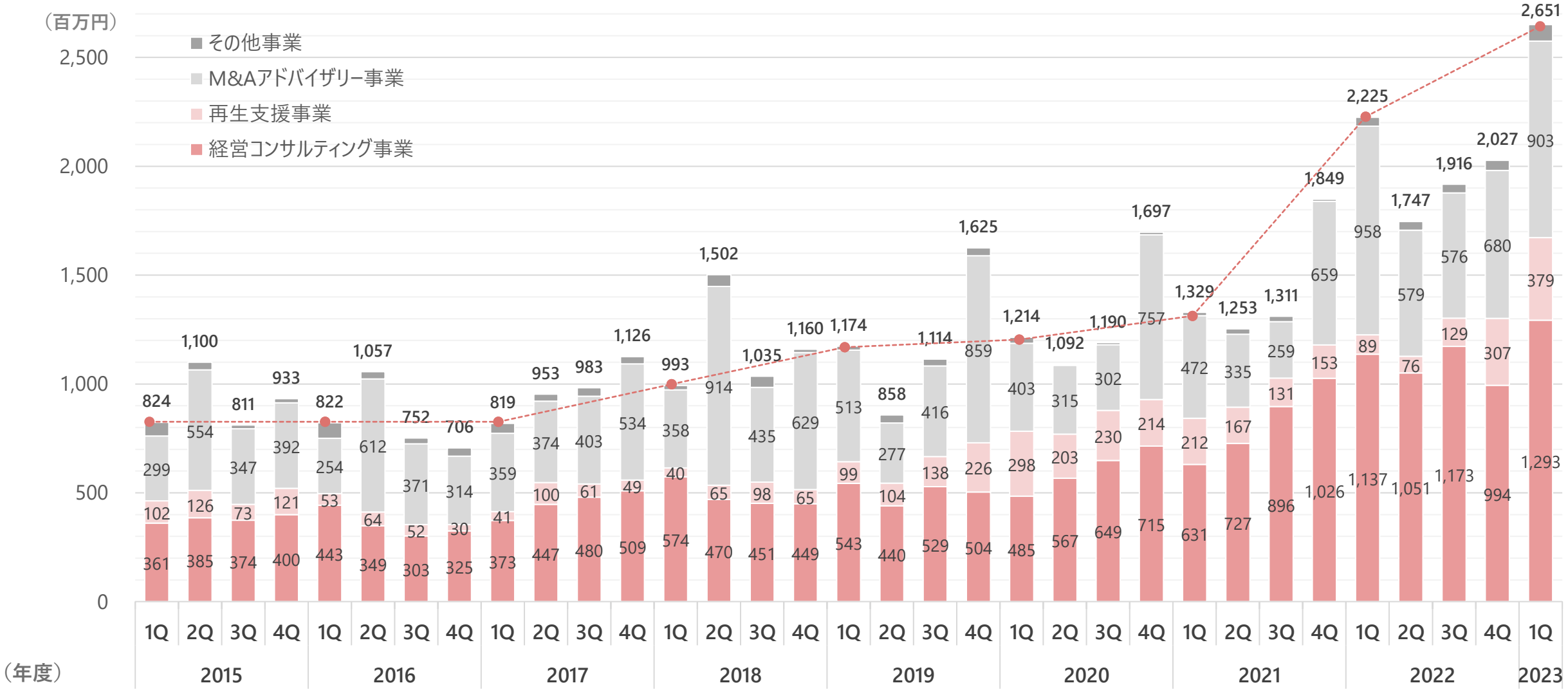
経営コンサルティング事業：　引き続き増員効果と新規プロダクトの好調により、四半期として過去最高の売上高を計上
再生支援事業：　2022年度第４四半期での再生事業の増加基調を維持し、前年同期比4倍を超える売上
M&Aアドバイザリー事業：　大型案件の成約もあり、四半期としては過去最高の売上高を計上した前年度同期実績に近い水準で推移
投資事業：　ソーシングに注力中であり、第１四半期時点では投資実行には至らず



事業別の四半期売上高推移　【除FCI連結】（1/2）

除FCI連結

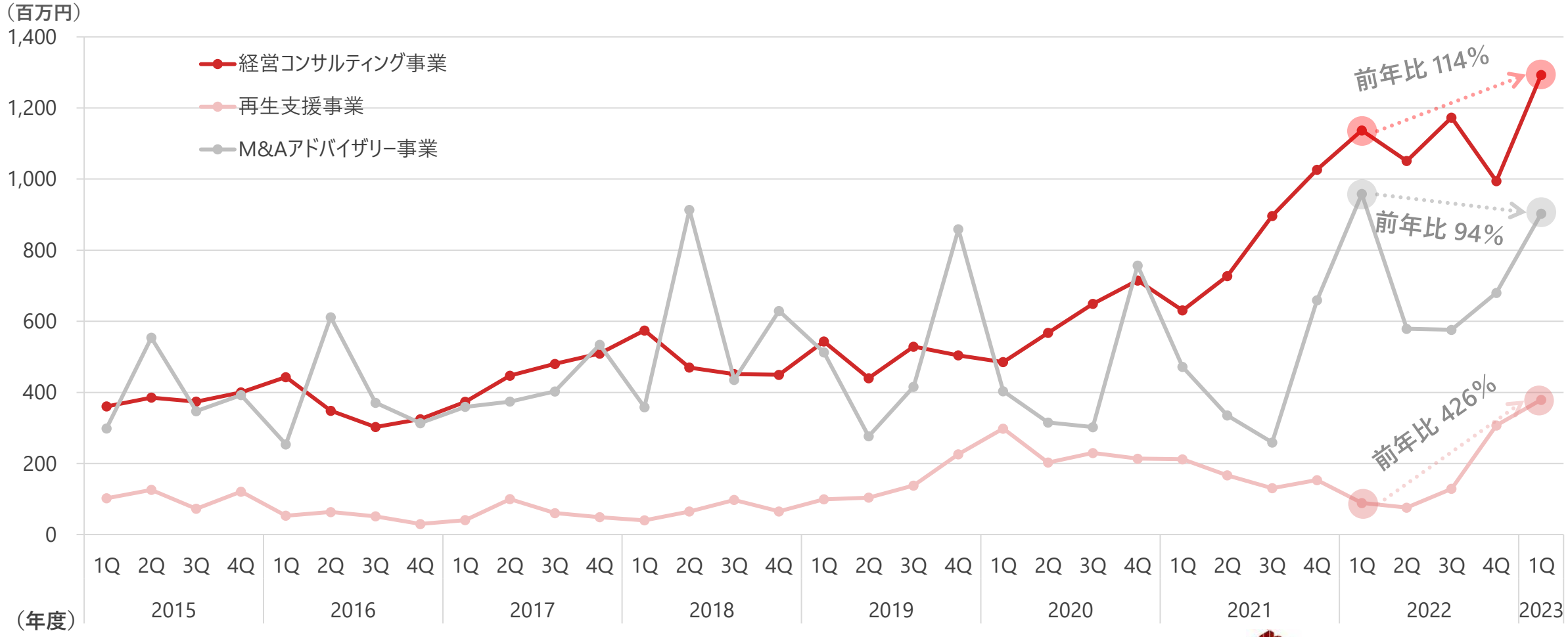
全社で見た連結売上高は、四半期として過去最高



事業別の四半期売上高推移　【除FCI連結】（2/2）

除FCI連結

経営コンサルティング事業は、増勢基調へと復調し、四半期として過去最高の売上高を達成
M&Aアドバイザリー事業は、前年同期に計上した過去最高の売上に迫る水準で推移
再生支援事業は、2023年度第４四半期でみられた再生支援ニーズの高まりを背景に売上高の増加基調を維持し、四半期として過去最高の売上高



連結PL概要　【ALL連結】

ALL連結

売上高、営業利益、EBITDA、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、いずれも第１四半期として過去最高

（百万円）

		2022年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減	前年比
売上高		2,224	2,653	+429	119%
営業費用		1,816	2,173	+357	120%
	外注費等	105	267	+162	254%
	人件費	1,337	1,415	+78	106%
	採用費	90	82	△9	90%
	その他費用	284	408	+124	144%
営業利益		408	480	+72	118%
経常利益		416	478	+63	115%
税前利益		416	478	+63	115%
親会社株主に帰属する当期純利益		236	260	+24	110%
減価償却費		11	16	+5	140%
EBITDA		419	496	+77	118%

連結PL概要　【除FCI連結】

除FCI連結

（百万円）

		2022年度 1Q実績	2023年度 1Q実績	増減	前年比
売上高		2,224	2,650	+426	119%
営業費用		1,816	2,070	+254	114%
	外注費等	105	273	+168	259%
	人件費	1,337	1,348	+12	101%
	採用費	90	75	△15	83%
	その他費用	284	371	+87	131%
営業利益		408	580	+172	142%
経常利益		416	590	+174	142%
税前利益		416	589	+174	142%
親会社株主に帰属する当期純利益		236	371	+135	157%
減価償却費		11	16	+5	140%
EBITDA		419	596	+177	142%

連結BS概要　【ALL連結】

ALL連結

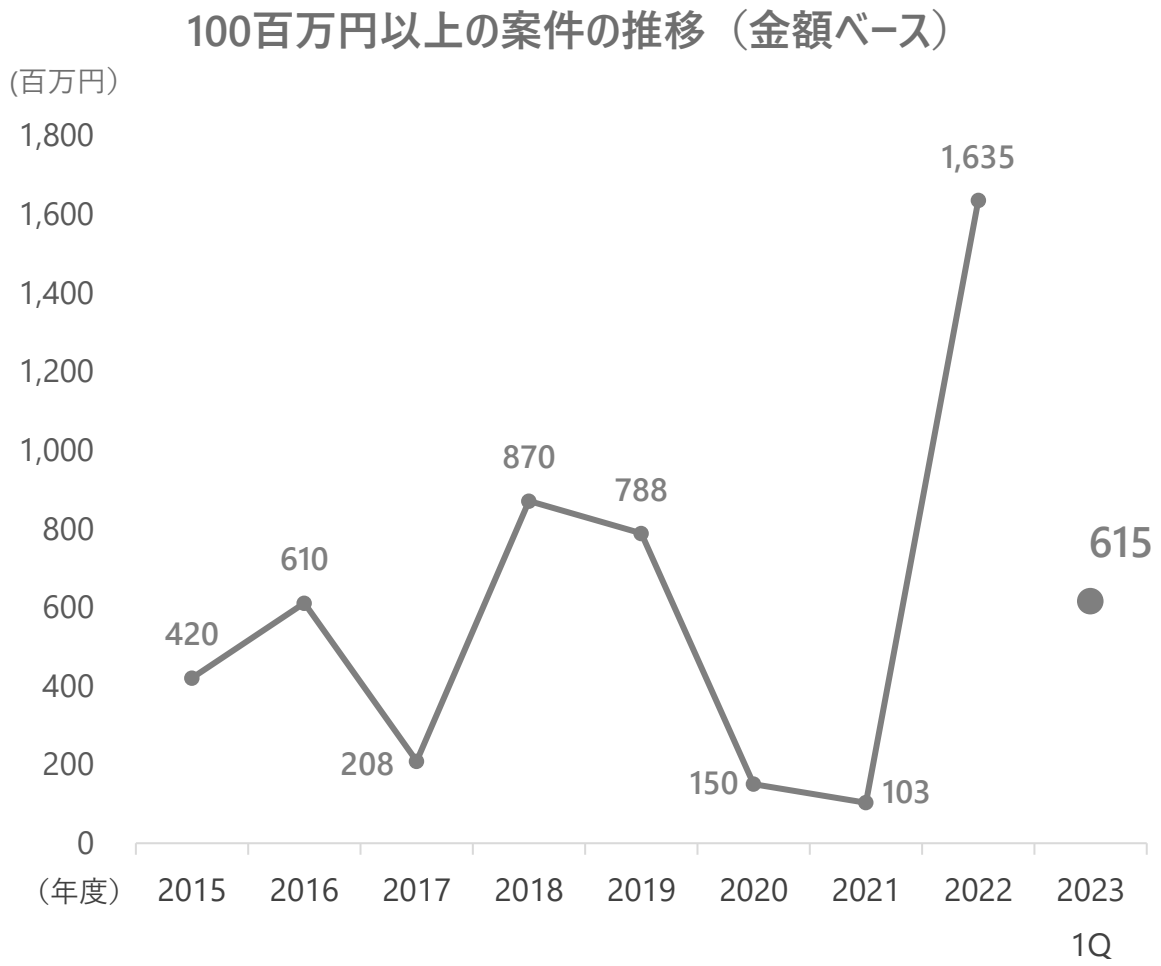
FCIへの払込（第三者割当増資）による現金の増加等で、流動資産、その他純資産が増加
短期借入金の増加は、毎年実行している賞与・配当・税金支払いのため一時的なもの

（百万円）

	2022年12月末	2023年3月末	増減	前年比
流動資産	4,276	7,593	+3,318	178%
固定資産	1,375	1,185	△190	86%
繰延資産	7	6	△0	94%
資産合計	5,658	8,785	+3,127	155%
流動負債	1,868	2,048	+180	110%
固定負債	774	736	△38	95%
株主資本	2,918	2,876	△43	99%
その他純資産	97	3,124	+3,028	3,221%
負債純資産合計	5,658	8,785	+3,127	155%
現預金	3,199	5,851	+2,652	183%
有利子負債	777	1,242	+465	160%
Net Debt	△2,421	△4,608	△2,188	190%

M&Aアドバイザリー事業における大型案件数の推移

M&Aアドバイザリー事業でにおいては、大型案件２件が第１四半期の売上に貢献

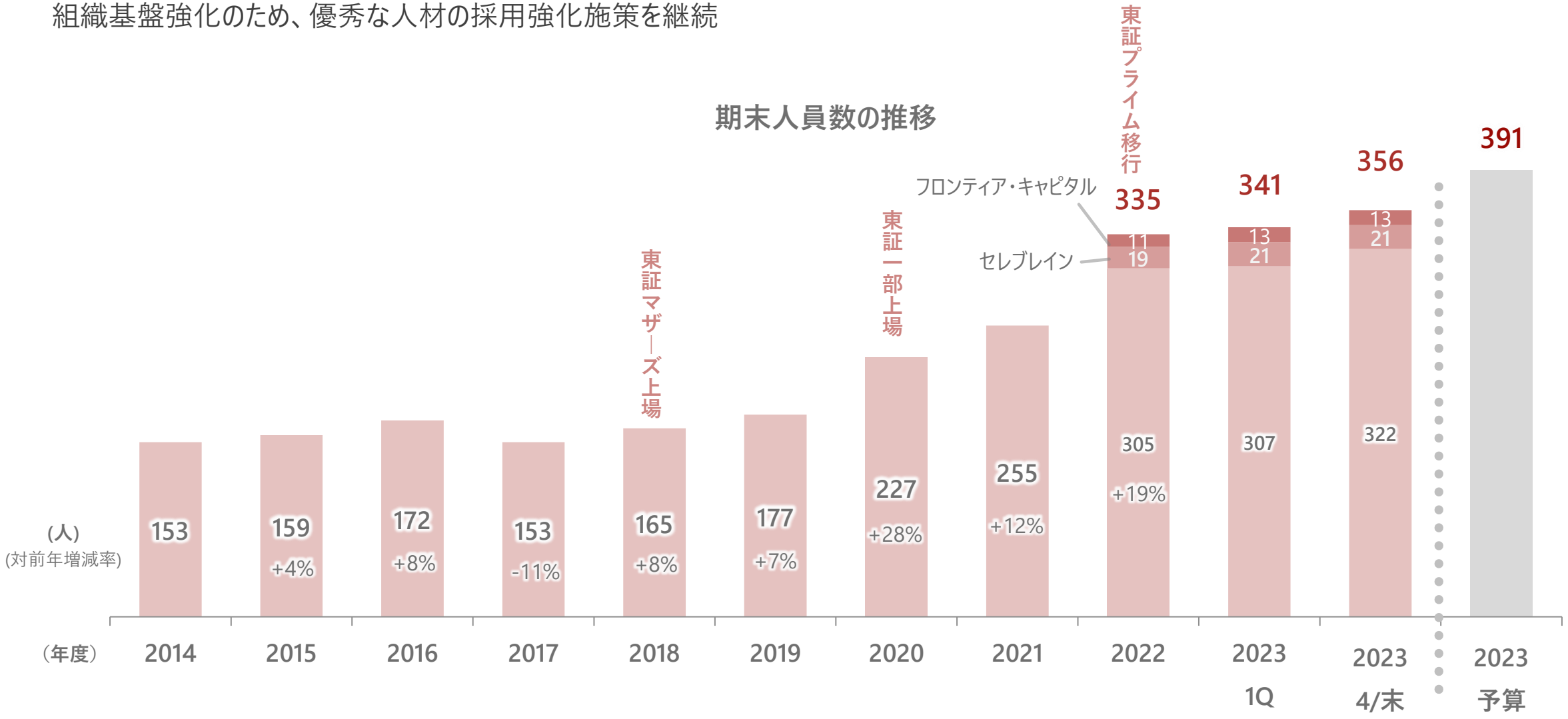


注）大型案件の件数・金額は、各年度の1月～12月の期間で計上。コンサルティング事業は長期に亘る案件が中心のため通期決算にて開示予定

積極的な増員戦略　【ALL連結】

ALL連結

組織基盤強化のため、優秀な人材の採用強化施策を継続



※2021年2月公表の中期経営計画における2023年の計画期末人員数は350人

FRONTIER MANAGEMENT INC.

Section 2

各施策の進捗

人員体制の強化

ソリューションおよびカバレッジの更なる充実

佐野 智英　マネージング・ディレクター
コーポレート戦略部門 デジタル戦略部
デジタル事業拡大に向けての採用

【経歴】
ソニーシステムデザイン㈱（現ソニーグローバルソリューションズ㈱）やアクセンチュア㈱、IBM㈱等を経て当社入社

秋田 昌洋　シニア・ディレクター
コーポレート戦略部門 企業価値戦略部 兼 産業調査部
自動車・自動車部品業界の元証券アナリスト

【経歴】
アイシン精機㈱（現㈱アイシン）からクレディ・スイス証券㈱へ移籍し、自動車・自動車部品セクターを担当、2023年当社入社

グループ全体視点での組織管理体制の更なる強化

馬込 正吾　マネージング・ディレクター
経営企画部
フロンティア・マネジメントグループの管理体制強化

【経歴】
デロイトトーマツコンサルティング㈱（現アビームコンサルティング）、監査法人トーマツから、複数の事業会社を経て当社入社

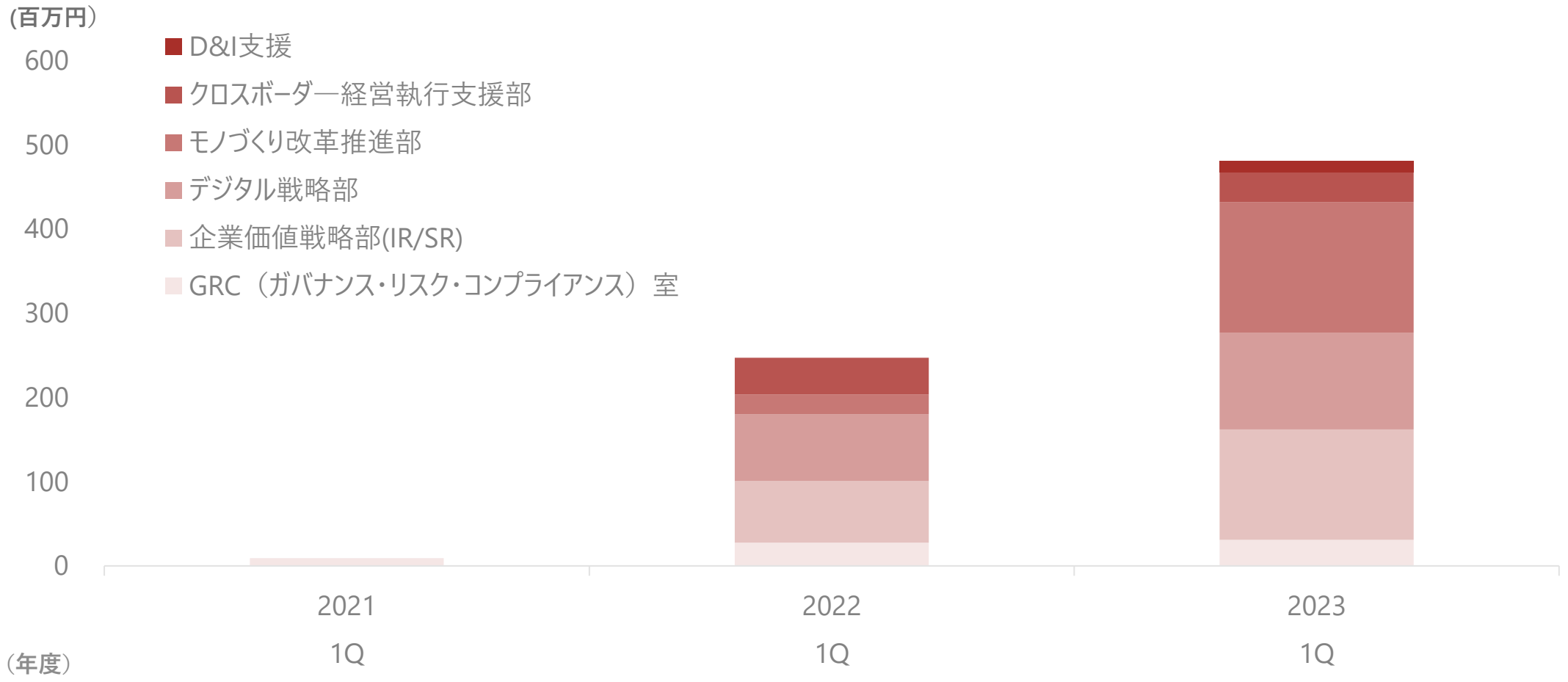
中村 雅一　マネージング・ディレクター
管理本部 副本部長 フロンティア・キャピタル ㈱
フロンティア・キャピタルの内部統制構築

【経歴】
住友商事㈱に入社後、複数のグループ会社にて管理部門責任者を歴任し、2023年フロンティア・キャピタル㈱入社

ソリューションの拡充・強化

新規ソリューションは2023年も着実に成長し、当四半期は前年同期比で195%の成長

2020~2022年に立ち上げた新規事業の進捗状況



再生支援ニーズの高まり

2022年下期よりニーズの高まりを見せている再生支援案件概要

再生系 M&A・ファイナンシャルアドバイザリー

❖総合フードサービス企業
売上高: 10,000百万円　社員: 700名　資本金: 50百万円
-財務DD/金融機関等対応支援

❖電気業企業
売上高: 非公開　社員: 非公開　総資産: 10,000百万円
-スポンサーへの引継ぎ支援

❖大手畜産企業
売上高: 40,000百万円　社員: 250名　資本金: 20百万円
-スポンサー選定支援
-海外事業売却支援

再生系 コンサルティング

❖飲食業企業
売上高: 10,000百万円　社員: 600名　資本金: 100百万円
-事業再生計画策定/金融機関対応支援/
-リスクマネジメント支援

❖自動車部品製造販売企業（2件）
売上高: 5,000百万円　社員: 200名　資本金: 50百万円
売上高: 4,000百万円　社員: 200名　資本金: 300百万円
-投資ファンド運営支援、経営執行支援、再生施策実行アドバイス

❖電気業企業
売上高: 非公開　社員: 非公開　総資産: 4,000百万円
-スポンサーへの引継ぎ支援
-経営執行支援

❖繊維業企業
売上高: 5,000百万円　社員: 300名　資本金: 300百万円
-事業戦略の策定支援
-中期経営計画の修正及び実行支援、金融機関対応支援

投資事業の進捗

2023年１月のアンカー投資家３行と一般投資家４行から合計2,600百万円の出資に続き、２月に株式会社常陽銀行、東海東京フィナンシャルホールディングス㈱からの払込が完了し、合計4,000百万円の資金調達が完了。コミットメントベースで最終的に総額15,000百万円の調達を見込む。

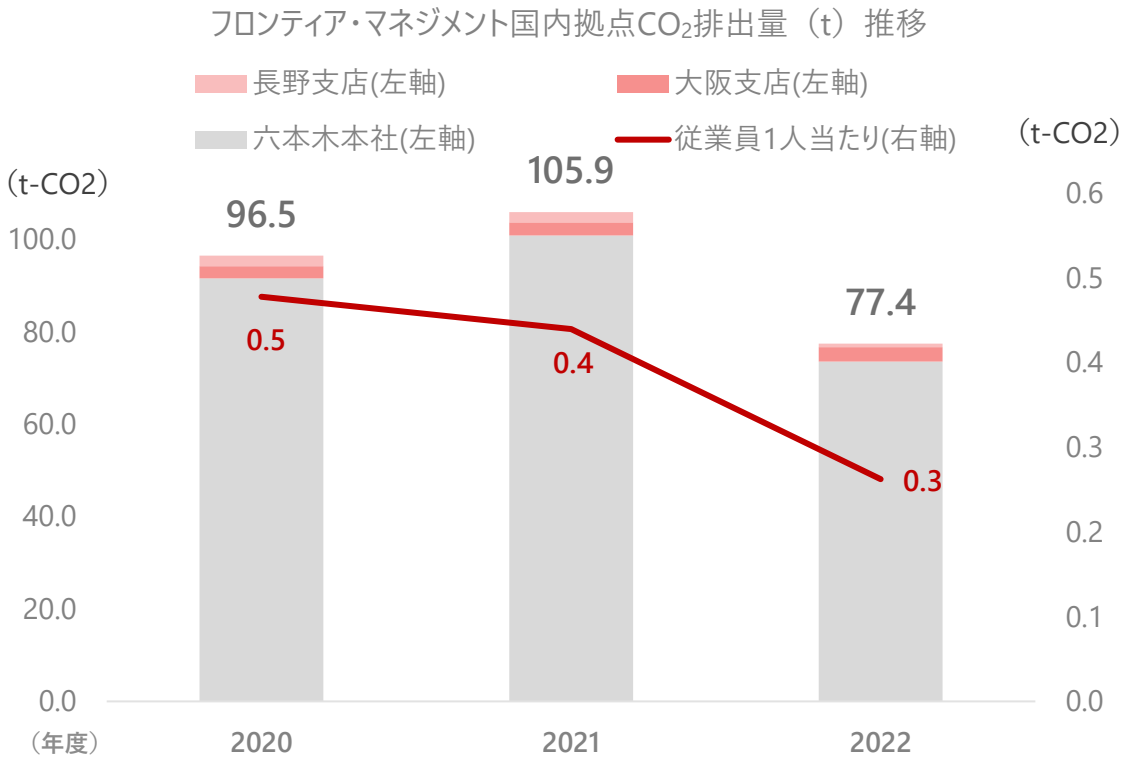
現在投資先のソーシングに注力中

分類	出資者	払込済出資額	追加出資予定額	出資総額
当社	フロンティア・マネジメント㈱	1,000百万円	500百万円	1,500百万円
アンカー投資家	㈱ゆうちょ銀行	3,000百万円	10,500百万円	13,500百万円
	㈱福岡銀行			
	㈱横浜銀行			
一般投資家	㈱埼玉りそな銀行			
	㈱第四北越銀行			
	㈱北陸銀行			
	㈱三井住友銀行			
	㈱常陽銀行			
	東海東京フィナンシャルホールディングス㈱			
	合計	4,000百万円	11,000百万円	15,000百万円

サステナビリティの取組

2022年11月に当社サステナビリティの方針決定を受け、現在KPIの策定プロセスに入る中、着手可能な施策について実施を開始

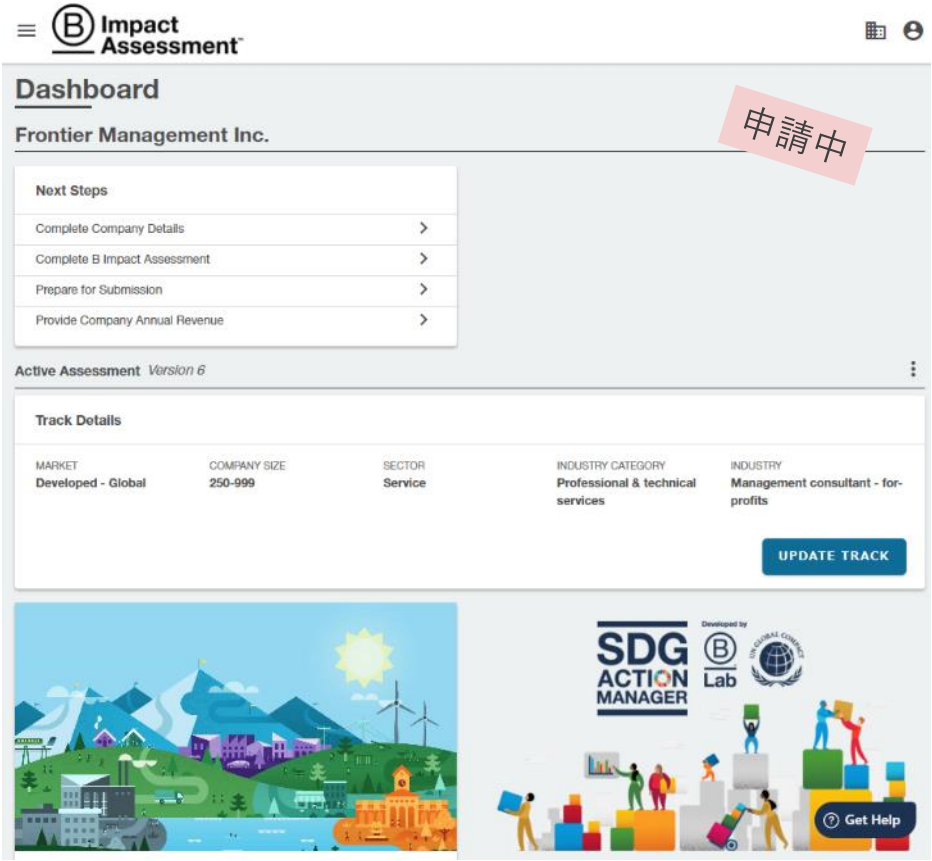
当社の国内拠点のCO_2排出量は、2022年9月に六本木の本社オフィスの電力をグリーン電力へ切り替えたことにより大幅な削減を実現。2030年にCO_2排出量0の目標へ向け推進中。



※名古屋支店・福岡支店は非開示のため未算出

2023年4月 B Corp* 認証申請を開始

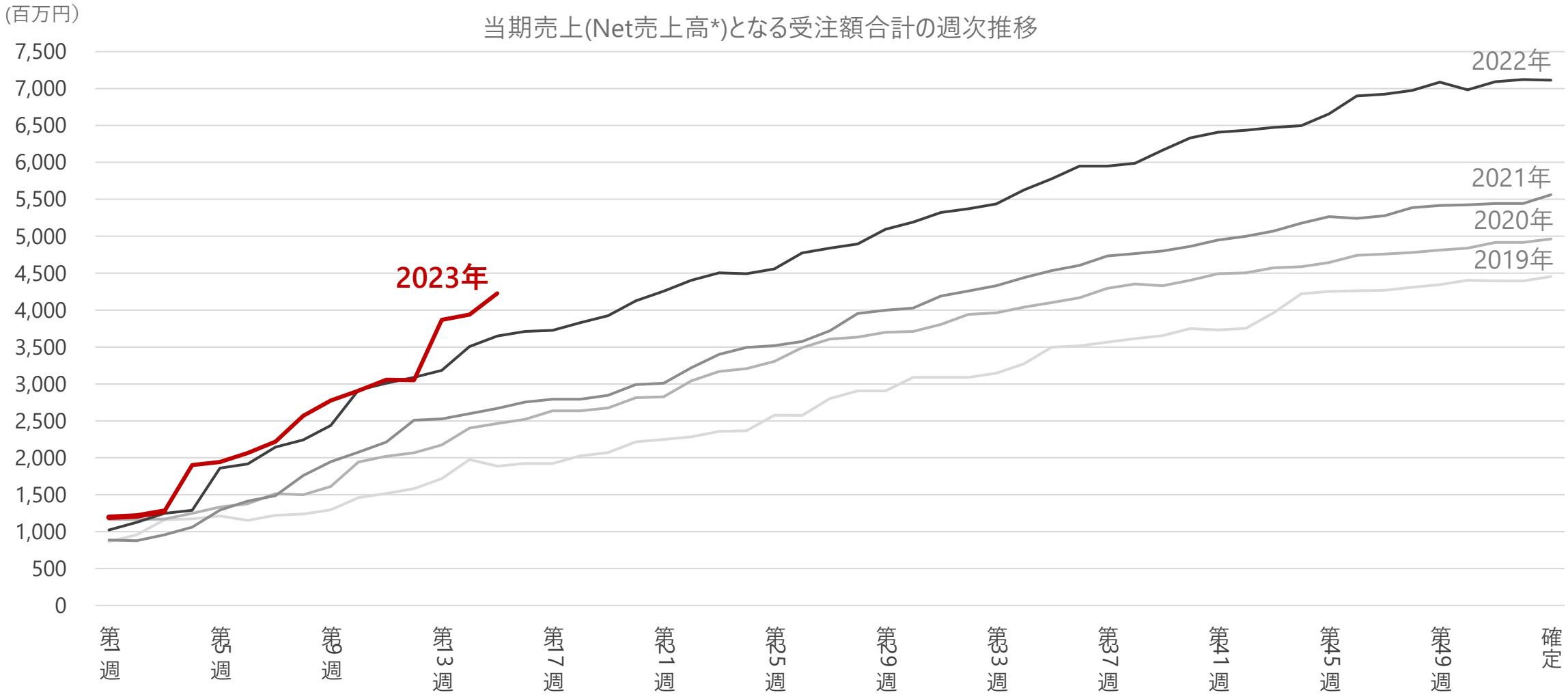
*B Corp（B Corporation）とは、米国の非営利団体B Labによる国際認証制度。厳格な評価のもと、環境や社会に配慮した公益性の高い企業に与えられる。



当期売上となる受注額合計の週次推移　【除FCI連結】

除FCI連結

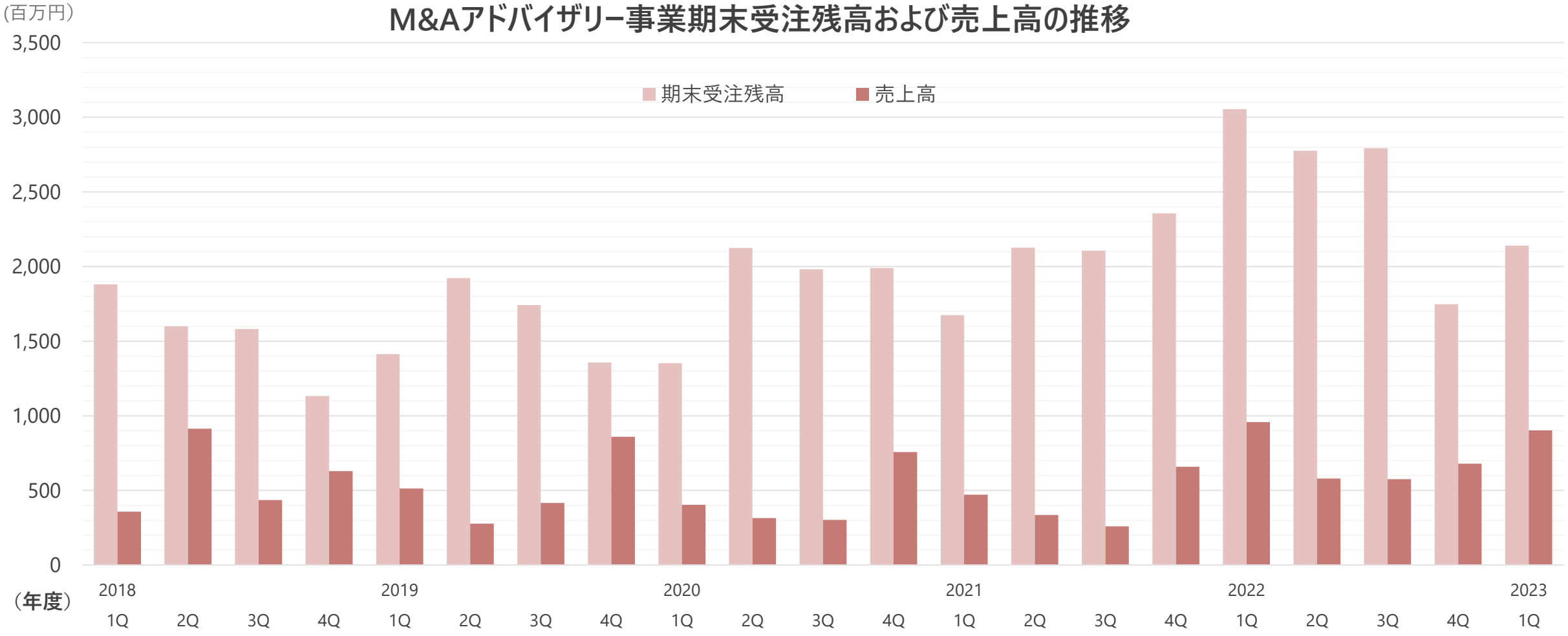
2023年度も過年度を上回る推移を維持



* Net売上高は売上高から外注費・案件紹介料を除いたもの

M&Aアドバイザリー事業の受注残高

2022年度第４四半期において一時的に落ち込んだ受注残も、2023年度第１四半期には回復傾向がみられる



*受注残高の数値は、外注費・案件紹介料を除いたNet売上にて計上
確度が高い案件を見込んでいるが、成約に至らないケースもある

FRONTIER
MANAGEMENT
INC.

© 2023 Frontier Management Inc.